TAKAISHI フォトニュース

多様な分野で包括的に連携
南海福祉看護専門学校と協定締結
【6月24日・高石市役所】

社会課題の解決及び地域社会の発展とその基盤となる人材育成に寄与することを目的に、教育や福祉、地域貢献など幅広い分野で協力していくために協定を締結しました。締結式では、「地域と共に学び、ともに歩む連携に取り組んでいきましょう。」と話し合われました。

ふるさと納税で一緒にビジネスチャンスを掴みませんか？
ふるさと納税制度の懇談会
【6月29日・高石市役所・アプラたかいし】

ふるさと納税を活用した地域活性化についてのパネルディスカッションでは、株式会社コムズライヴリ、株式会社さとふる、市長、高石商工会議所青年部会長が登壇し、制度の成果や課題、今後の展望について意見を交わしました。今こそ、ふるさと納税制度を活用し、事業者の皆様とともに、地域の未来をつくっていきましょう。

地域の力で命をつなぐ
高石地車連合会が献血活動を実施
【7月6日・高石市役所】

高石地車連合会が、地域貢献の一環として高石市役所で献血活動を行いました。地車連合会に所属する15町の若手や関係者を中心に、約170名の方に参加いただきました。にぎやかながらも温かな空気の中、命を救う行動に協力していただきました。参加された方は「地元の絆を、血液という形で命につなげたい」と話されていました。

雇用の活性化を応援したい！
マグチグループ株式会社様よりご寄附いただきました
【7月8日・高石市役所】

マグチグループ株式会社様より、企業版ふるさと納税を活用し、市内企業と就職希望者のマッチング支援事業にご寄附をいただきました。マグチグループ夢良園園長の吉川幸生様からは「地域の雇用促進に貢献できれば嬉しい」とお言葉をいただきました。温かいご支援に深く感謝申し上げます。

「聞こえないってどういうこと？」を学び、伝え合う授業
清高小学校で手話講座
【7月14日・清高小学校】

清高小学校でろう者の方、手話サークル「まつぼっくり」の協力のもと、手話講座が開かれ、「聞こえない」とはどういうことかについて学びました。身ぶりで言葉を表すゲームや、ろう者の方への質問などを通じて普段の暮らしや気持ちへの理解を深めました。

若い視点で高石を考える。
高石高校の生徒が探究授業の成果発表
【7月16日・高石高校】

高石高校では、市の課題について探究する授業が行われました。課題解決に向けた提案を、市長・副市長に発表し、成果発表の受賞者チームには市オリジナルTシャツを贈呈しました。高校生ならではの柔軟なアイデアが寄せられ、若い世代の声をまちづくりに活かす貴重な機会となりました。